



第51回日薬学術大会(石川県・金沢市)が開催されました

第51回日薬学術大会(石川大会)が9月23日(日)・24日(月・祝)の両日、「人として、薬剤師として。」をメインテーマに石川県立音楽堂(金沢市)ほかで開催され、全国から8,471名(薬剤師8,268名、薬学生203名)のご参加をいただきました。期間中は、特別記念講演のほか、特別講演5題、24の分科会、会員発表(口頭発表210題、ポスター発表461題)等が行われ、全日程を終了しました。

10月17日から「薬と健康の週間」が始まります

本年度も薬と健康の週間(10月17日～同23日)が実施されます。医薬品を正しく使用することの大切さ、そのために薬剤師が果たす役割の大切さについて、一人でも多くの方に知ってもらうために、住民に対して積極的な啓発活動を行う週間です。会員の皆様におかれては、本週をきっかけに、処方箋業務以外にも薬や健康に関する相談に積極的に応じるなど、地域住民・患者の身近な相談先として、地域住民の生活全体をとらえた視点から、働きかけに取り組んでいただければ幸いです。

本会ホームページ(会員向け)では、来局者への対応時や薬局店舗内での掲示などにお使いできる資料を各種ご用意しておりますので、ご活用ください。

○日本薬剤師会オフィシャルウェブサイト TOP>

会員ログイン> 会員向け TOPICS「平成30年度「薬と健康の週間」について」

※会員ページログインについて: ID・パスワードがご不明の場合は、本会ホームページ TOP の「会員ログイン」ボタンの右隣「ログイン設定はこちら」をご確認ください。

「薬と健康の週間」に関連する記事広告掲載のお知らせ

「薬と健康の週間」に関連し、薬剤師職能に関する地域住民向けPRの一環として、以下のとおり広報活動を実施します。

1. 毎日新聞全国版(朝刊)へのPR記事連載

第1回 10月12日(金) 第2回 10月19日(金)
第3回 10月26日(金) 第4回 11月2日(金)

2. 毎日新聞「薬と健康の週間」企画紙面への協力

掲載日: 10月17日(水)

出演者: 清水 大(日薬理事)

テーマ: 薬と健康について考える(仮)

平成30年7月豪雨・北海道胆振東部地震被害会員への義援金にご協力を!

本会では、平成30年7月豪雨・21号台風・北海道胆振東部地震で甚大な被害に見舞われた会員の皆様をお見舞いするため、義援金を募集しています。

送金先は下記のとおりですので、ぜひご協力をお願いいたします。

【義援金送金先】

◆郵便振替貯金口座

00130-1-35238

◆口座名義

公益社団法人 日本薬剤師会

(払込取扱票の通信欄に「平成30年7月豪雨・21号台風・北海道胆振東部地震義援金」である旨、記載して下さい。また、払込料金は各自のご負担でお願い申し上げます。)

なお、本会では、会員を対象とした上記義援金募集とは別に、一般被災者救援の一助として、関係機関に別途寄付を行いました。

「改定5版 漢方業務指針」の発刊について

本会は、薬局製造販売医薬品(以下、薬局製剤)の漢方製剤を製造するために有用な「改訂5版 漢方業務指針」(じほう)[会員価格¥6,600円(税込み、送料別)]を発刊しました。

本書は、第十七改正日本薬局方等の最新情報に対応すると共に、薬局製剤指針で追加された新規漢方処方(24品目)の解説等を収載しています。薬局製剤を製造販売する薬局のみならず、一般用医薬品・医療用医薬品の漢方製剤に携わる薬剤師必携の書籍となっておりますので、ぜひご活用ください。申込は、都道府県薬剤師会へ。

◆日薬会員の方: FAX 送付先変更・中止等のご連絡は直接、所属の都道府県薬剤師会等までお願いします。

◆日薬会員以外の方に誤って届いた場合: 中止するFAX番号をご記入の上FAX(03-3353-6270)宛にご返信ください。
中止FAX番号 (- -)